

急 速な技術革新がもたらす、材料の多様化、造形時間の短縮、コストの低減や操作性の向上により、3Dプリンター活用の場が広がってきています。また国内製造企業の競争力向上やものづくりの可能性拡大の観点から、3Dプリンターの活用に期待がよせられています。

しかしながら、設計・製造の現場での利用には、装置の品質・性能向上に加えて、装置に関する知識はもちろんのこと、元となる3D CADデータ、使用する材料や全体のプロセスを理解した上で、装置を使いこなす人材が必要となっています。

ACSPでは、この要望に応える人材を育成することを目指して「3Dプリンター活用技術検定試験」を開始いたします。

本 試験に先立ち発行した公式ガイドブックは、3Dプリンター活用のための基礎知識として、「3Dプリンターのメリット」「3Dプリンターの仕組みとプロセス」「3Dプリンターの活用」を体系的に分かりやすく解説しています。

この機会に、次世代のものづくりで期待されている3Dプリンターの知識を身につけてみませんか。



試験名	3Dプリンター活用技術検定試験 英語名：Certification of 3D Printing Skills(3DP)
資格名	3Dプリンター活用技術基礎
平成28年度後期試験スケジュール	試験日 平成29年2月12日(日) 申込期間 (個人/団体) 平成28年12月6日(火)～平成29年1月17日(火) 合格発表 平成29年3月下旬
受験資格	特に制限はなし
受験者像	3DCADエンジニア、企業の3Dプリンター導入担当者、製造設計エンジニア、製造業へ就職を希望する学生、3Dプリンターに興味のある学生ならびに社会人
試験分野	「3Dプリンターのメリット」「3Dプリンターの仕組みとプロセス」「3Dプリンターの活用」 ※公式ガイドブックに試験範囲を提示しています。
試験方法	マークシート形式による真偽方式および多肢選択方式全60問 (多肢選択:36問/真偽方式:24問)
評価・合格基準	各分野50%以上、総合70%以上 ※総合は、「3DPのメリット」「3DPの仕組みとプロセス」「3DPの活用」の3分野の合計点を満点とし換算したものです。各分野を足して3で割った数値ではありません。
受験料	8,000円(税別)
申込方法	個人の方 公式Webサイトから試験専用サイトのマイページに登録(アカウントを作成)し、お申込みください。 マイページ登録は随時できます。試験の申込は申込期間のみ公開されます。 団体の方 試験センターまでお問い合わせください。



活用のための技術が体系的に学べる 3Dプリンター活用技術検定公式ガイドブック

編集協力：日経ものづくり 日経BP社発行 定価3,000円(税別) 2016年5月24日発行
ISBN 978-4-8222-3721-9
詳細・ご購入：<http://techon.nikkeibp.co.jp/atcl/store/15/266719/051000006/>

3Dプリンターの7つの造形方法から、材料、プロセス、活用方法や事例まで、初心者にもわかりやすく解説しています。検定試験の勉強はもちろんのこと、3Dプリンターに興味のある方の入門書としてもご利用ください。



- ① 3Dプリンターの基礎
光造形装置から3Dプリンターへ/断面形状を積み重ねる積層造形/従来工法との違い
- ② 3Dプリンターのプロセス
サポート部とは何か/前工程/後工程/メンテナンス
- ③ 3Dプリンターの用途
試作品と最終製品/直接造形か間接造形か



- ① 3Dプリンターの造形方法
7つの造形方法/材料押出/液槽光重合/材料噴射/結合剤噴射/粉末床溶融結合シート積層/指向性エネルギー堆積
- ② 3Dプリンターの造形材料
造形方法ごとに解説
- ③ 3Dプリンターの後工程
造形方法ごとに解説
- ④ 3Dプリンターの造形用データ
3Dデータの取得方法/3Dデータのファイル形式/造形データの設定



- ① 3Dプリンター活用の前準備
活用を始める前に知っておきたい7つのポイント
- ② 3Dプリンター活用のノウハウ
材料押出/液槽光重合/材料噴射/結合剤噴射/粉末床溶融結合
- ③ 3Dプリンターの活用事例
個人で楽しむ/試作品を内製/製造業における治具/文化財の保護
エンターテインメント/最終製品の製造

お問い合わせ先

公式Webサイトのお問い合わせフォームまたは3dp_cs@acsp.jp宛てにメールでご連絡ください。

www.acsp.jp/3dp/

※記載されている内容は予告なしに変更される場合があります。



3Dプリンター活用技術検定試験

Certification of 3D Printing Skills (3DP)

次世代・ものづくりに挑戦!!

最初の一歩は3Dプリンター基礎知識から..

3Dプリンター活用技術検定試験とは、3Dプリンター用のデータを、材料、造形方法、後工程などを考慮し、正確に作成するための知識を問う資格として、一般社団法人コンピュータ教育振興協会が認定する検定試験制度です。

主催：一般社団法人コンピュータ教育振興協会 (ACSP)

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会を母体に、検定試験に特化した事業活動のために設立された非営利法人です。創設以来受験応募者累計56万人を達成する「CAD利用技術者試験」ならびに2003年創設の「3次元CAD利用技術者試験」等の検定試験のほか職業紹介サイト「ACSP Job Road」や情報提供サイト「Tech-α」の運営等を行い、「生き生きと楽しみながら働き、社会で活躍できる人材」の輩出に努めています。



一般社団法人コンピュータ教育振興協会

東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル3F <http://www.acsp.jp/> info@acsp.jp

試験日 平成29年2月12日(日)

申込期間 平成28年12月6日(火)～平成29年1月17日(火)
(個人/団体)

合格発表 平成29年3月下旬

受験料 8,000円(消費税別)

主催 一般社団法人コンピュータ教育振興協会

